

いきものの デザイン

令和4年4月9日(土)～7月10日(日)

展示替休館 令和4年5月23日(月)

国宝
鼉太鼓右方部分

宝物に
躍動する
花・鳥・動物

国宝
鼉太鼓左方部分

第二殿 獅子

春日大社 国宝殿

Kasugataisha Museum

大人 ¥500 (20名以上400円)
高校・大学生 ¥300
中学生・小学生 ¥200

アクセス

JR・近鉄奈良駅より
春日大社本殿前行きバス7～10分、下車スグ
〒630-8212 奈良市春日野町160
Tel. 0742-22-7788 / Fax. 0742-27-2114

私たちは、様々な生き物から恵みを受け暮らしており、大切にしてきた宝物には花や鳥や動物などが文様として躍動しています。文様を眺めると「外国の不思議な花や動物はなぜ古くから長い間用いられたの?」「身近な動植物でも文様に使われたり使われなかったりするのは何故?」などの疑問も生まれます。

本展示では、平安時代の古神宝から江戸時代の工芸品まで、生命の文様をたどる楽しい美術散歩へご案内し、寅年にちなんで虎の文様にも注目します。



重要文化財 禽獣葡萄鏡(後期展示)

躍動する霊獣

人は動物に人間には無い不思議な力を感じ、その力に守護されたいと願ってきました。空想の霊獣の代表が龍と鳳凰の一对だと言えるでしょう。現実の動物では獅子と虎があげられます。春日大社には、中世までの工芸のデザインには珍しい虎のデザインの鎧や鏡が伝わっており、展示の見所です。また神の使いである神鹿の表現にも注目します。

主な出品物

- 獅子** 重文 禽獣葡萄鏡、唐獅子牡丹図衝立
重文 御間型石燈籠、御本殿撤下獅子狛犬
- 虎** 国宝 赤糸威大鎧(竹虎雀飾)、重文 竹虎双雀方鏡
- 龍と鳳凰** 国宝 鼉太鼓、桐鳳凰文密陀絵羯鼓、舞楽面 陵王
舞楽装束 陵王 裨褙、舞楽装束 納曾利 裨褙
- 神鹿** 寿老伴白鹿図、鹿座神影図



国宝 赤糸威大鎧(竹虎雀飾)

吉祥の花鳥文

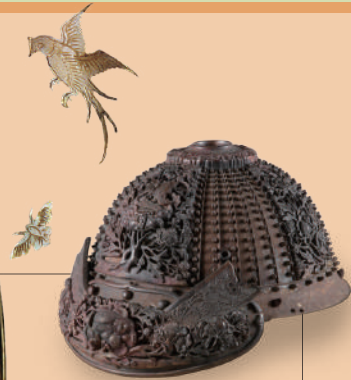
大陸から渡ってきた宝相華や瑞鳥は、日本でも装飾に多用されましたが、やがて身近な牡丹や尾長鳥が多用されるようになります。また大陸でも日本でも愛された瑞鳥が鶴で、特に松と組み合わせられて用いられました。

主な出品物

- 国宝 平緒残闕、国宝 緑地彩絵琴箱、国宝 黒漆彩文麻笥、国宝 平胡籛
- 重文 瑞花双鳳八稜鏡、重文 唐花鴛鴦八稜鏡、重文 牡丹唐草尾長鳥八稜鏡
- 重文 藤花松喰鶴円鏡、重文 鉄三十六間四方白星兜鉢鍍金具 など



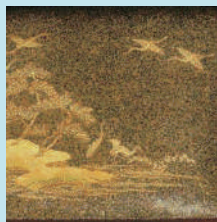
国宝 平胡籛(背面)(前期展示)



重要文化財
鉄三十六間四方白星兜鉢

吉祥文の世界

吉祥の花鳥があそぶ世界は、大陸から渡ってきた神仙世界がルーツですが、日本では和様化した州浜や山水の文様が生まれます。



重要文化財 亀甲蒔絵手箱
(蓋裏部分)(後期展示)

主な出品物

- 国宝 蒔絵箏、蒔絵箏(復元模造)
- 国宝 銀鶴及磯形、重文 亀甲蒔絵手箱
- 山水楼閣蒔絵弁当箱など

季節を彩る花鳥

中近世には身近で幅広い季節の花鳥を文様に取り入れるようになります。特に和歌の世界で愛された秋草文ほど日本人の心をとらえた文様はありません。

主な出品物

- 重文 秋草蒔絵手箱
- 秋草蒔絵筆筥箱
- 秋野鹿蒔絵笛筒
- 秋草蝶鈴虫蒔絵小鼓胴
- 梅鶯蒔絵硯箱、梨子地藤蒔絵笛筒など



重要文化財
秋草蒔絵手箱
(前期展示)